

第4回福岡地域審議会次第

と き：平成19年1月26日(金)午後2時
ところ：福岡庁舎4階会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 市長あいさつ

4 議事

(1) 報告第5号 要請について(報告) 資料No 1

(2) 報告第6号 高岡市総合計画の策定状況について 資料No 2

(3) 報告第7号 福岡地域の新市建設計画事業(平成18年度予算事業) . . 資料No 3

(4) 質疑

5 新年度予算編成方針(市長からの説明)

6 閉会

要請について（報告）

平成18年11月30日、総合計画の策定にあたっては、審議会の意向を十分尊重され、当地域の特性を生かしたまちづくりの推進に取り組みられるよう下記のとおり市長に要請しました。

記

新市建設計画の各種主要事業を確実に総合計画の事業計画に計上願いたい。

平成18年度予算に調査費を計上された事業、またその他の事業についても、優先度・緊急度を踏まえ、一日も早く事業推進され、合併効果が市民に見えるように配慮願いたい。

【会長の発言要旨】

これまでの3回の会議で出た意見を「新市建設計画の推進について」としてまとめましてお願いに参りました。現在、市では総合計画策定中ということもあって、具体的な表現にはいたしませんでした。

それぞれ事業を具体的に進めるため、ワーキンググループやプロジェクトチームなどを組織して取り組んでいると報告はいただいているので安堵しています。

合併から1年が過ぎ、さまざまな事業が進みました。新市建設計画に入っていない住民要望についても予算に反映していただき、地域振興と一体感醸成のため、一生懸命取り組んでいただいていることに感謝しています。

今後とも、総合計画の策定に当たりましては、新市建設計画と十分整合性を保ちながら作成していただくことをお願い申し上げます。

資料 No 3

第 4 回福岡地域審議会資料

福岡地域の新市建設計画事業（平成 18 年度予算事業）

・ 平成 18 年度予算 主な事業費計上事業

- (1) 福岡駅前土地区画整理事業 P 2 ~ P 3
基本設計・土地評価・地区界測量、計画書作成業務 50,000 千円
- (2) 福岡消防署移転改築事業 P 4
386,051 千円
- (3) 中山間地域総合整備事業（西明寺パークゴルフ場）. . P 5
測量・設計・用地取得 43,000 千円

・ 平成 18 年度予算 主な調査費計上事業

- (1) 地区コミュニティ施設整備事業（旧大滝・赤丸幼稚園活用整備事業）
基本計画策定 1,015 千円
- (2) 福岡小学校大規模改修・耐震補強工事、幼保一元化事業
測量業務 1,800 千円
- (3) 西山歴史街道整備活用事業（旧高岡市域分追加）
基本構想策定 2,000 千円
- (4) 能越自動車道利活用事業（福岡 I C ・ P A 化整備）
I C ・ P A 調査 5,000 千円

福岡駅前土地区画整理事業 進捗状況と今後の予定

平成18年12月13日：都市計画決定

福岡都市計画道路の変更（県決定）国道線・駅前線・駅前広場

変更区間

国道8号 W=15m W=20m L=590m

駅前線 W=16m W=16m~17m L=280m

駅前広場 A=2,600 m²（新設）

福岡都市計画土地区画整理事業の決定（市決定）

施行面積 A=11ha

都市計画決定に伴い、土地区画整理事業の区域内に建築をする場合、建築申請は都市計画法53条の許可をうけてから行う必要がある。

許可基準

- ・二階建て以下で、地下を有しないこと。（3階建て以上は不可）
- ・構造が木造、鉄骨造、コンクリートブロック造であること。（鉄筋コンクリート造は不可）

平成19年1月23日：平成18年度事業計画策定外業務委託入札

業務内容

施行面積 A=11ha

事業認可に向けて、地区界測量、現況図補足測量等を実施し、概算事業費を算出するための、基本設計や事業計画・実施計画書作成、換地設計準備等の業務を行う。

平成19年3月：福岡駅前土地区画整理事業の施行に関する条例（案）提出予定
目的

公共施設を整備改善し、宅地の利用増進を図ることを目的として、高岡市が施行する福岡駅前土地区画整理事業の施行に関し、土地区画整理法53条第2項に規定する事項、その他必要な事項を定める。

内容

- ア、土地区画整理事業の名称
- イ、施行地区に含まれる地域の名称
- ウ、土地区画整理事業の範囲
- エ、事務所の所在地
- オ、費用の負担
- カ、土地区画整理審議会並びにその委員及び予備委員
- キ、その他政令で定める事項

平成19年6月：事業計画の県知事認可予定

平成19年度：都市再生整備計画作成し、「まちづくり交付金」を要望予定
（旧福岡の中心市街地において、地域の資源や個性を活かせる施策で、区画整理事業の整備効果を高める）

平成20年度～平成21年度：減価補償による用地先行買収予定
（買収箇所、面積、単価等は今後、検討）

平成21年度：仮換地指定予定

平成22年度：工事着手予定
（仮換地指定後、物件移転補償、道路築造等の工事に着手）

平成30年度：事業完了予定

施行区域

11ha

施行期間

H18～H30
（予定）

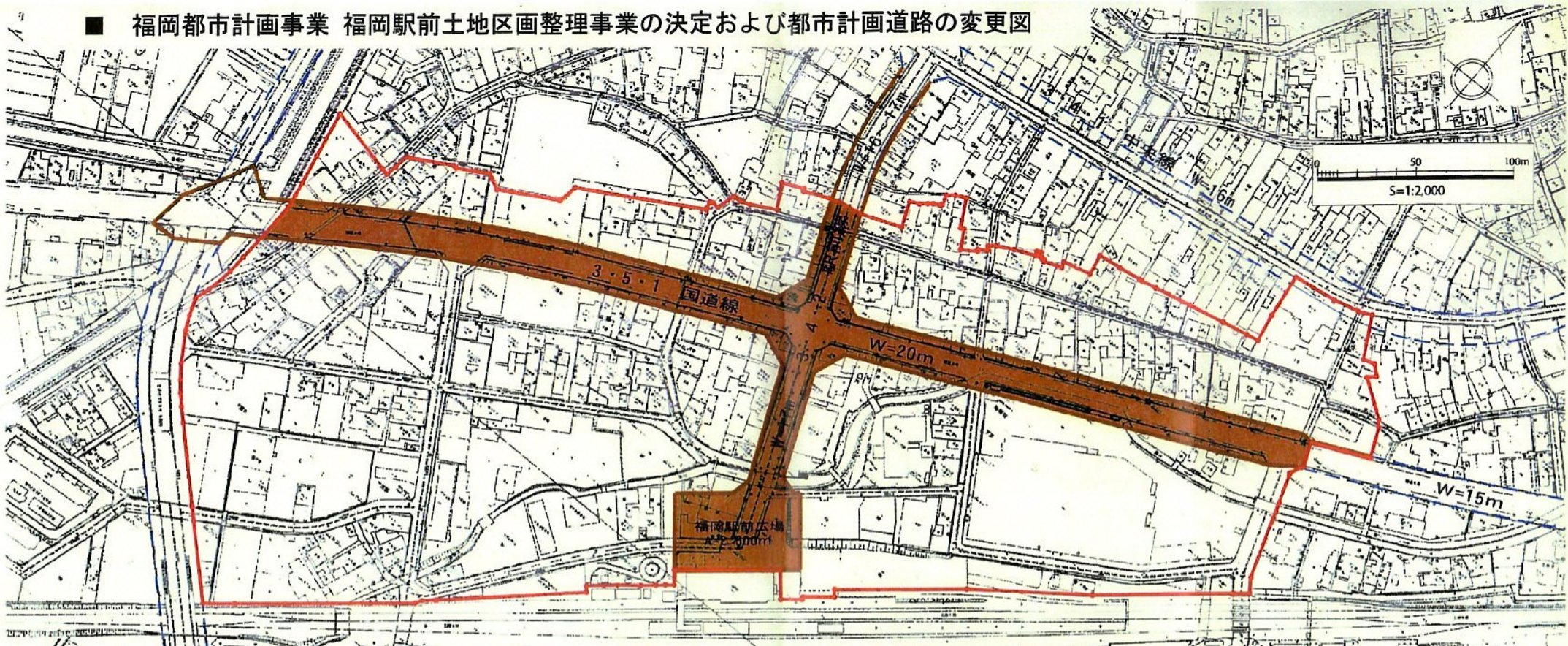
工事着手

H22
（予定）

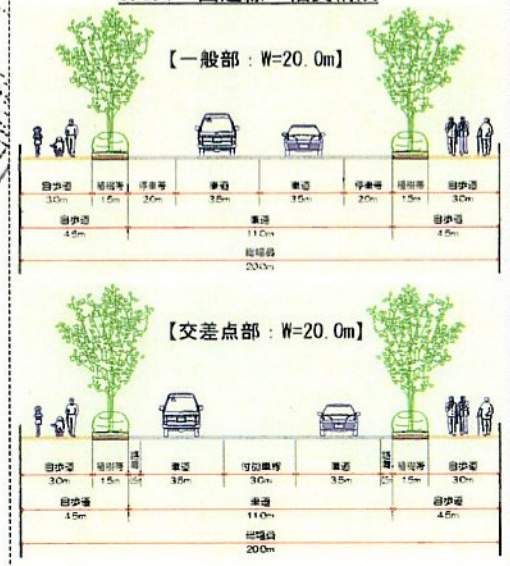
事業費

約98億円

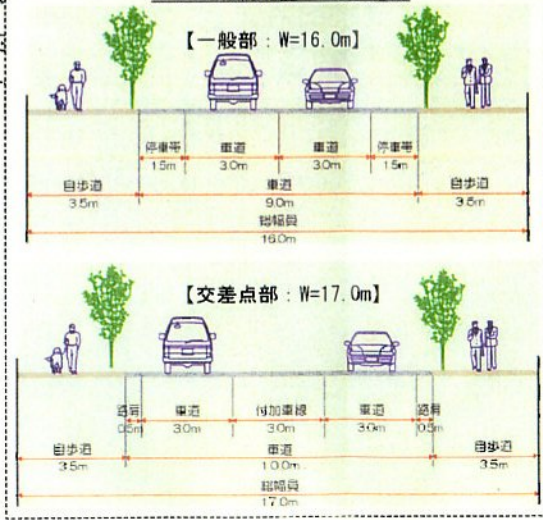
福岡都市計画事業 福岡駅前土地区画整理事業の決定および都市計画道路の変更図



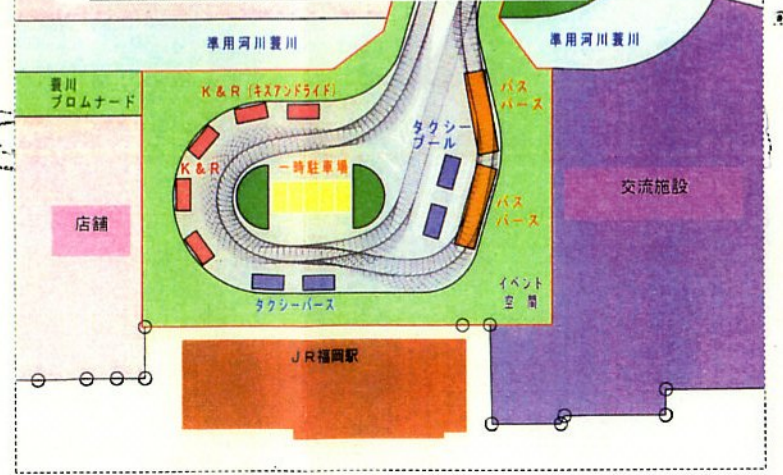
3.5.1 国道線 幅員構成



3.4.2 駅前線 幅員構成



福岡駅前広場〔約 2,600㎡〕 レイアウト(案)



福岡消防署移転改築事業について

1 施設概要

(1) 建設場所 高岡市福岡町下老子地内

(2) 敷地面積 4,503.71 m²

(3) 構造等

< 庁舎棟 >	鉄筋コンクリート造 2 階建	延べ床面積	1,497.16 m ²
< 物置棟 >	鉄骨造 2 階建	延べ床面積	102.71 m ²

(4) 主な施設

【 1 階】 事務所、車庫、出勤準備室、救急隊仮眠室等
【 2 階】 講堂、会議室、書庫、消防隊仮眠室等
【その他】 屋外訓練場

2 完 工 平成 1 9 年末予定

3 事業費 平成 1 8 年、1 9 年度の 2 か年継続事業

西明寺パークゴルフ場（施設概要）案

1 目的

西明寺パークゴルフ場は、多くの市民の皆さんが楽しめる施設として、平成18年度に測量及び実施設計、平成19年度・20年度の2カ年で公衆用トイレ、倉庫、駐車場を整備し、近年、増加傾向にあるパークゴルフ競技人口への対応と市民の健康増進に寄与することを目的とする。

2 パークゴルフ場

- (1) 建設場所 高岡市福岡町西明寺地内
- (2) 面積 約 12,800 m²
- (3) コース延長 約 800m
- (4) ホール数 18
- (5) パー 66 (out 33 ・ in 33)

3 トイレ・倉庫

- (1) 床面積 約 76 m²
- (2) トイレ 男子トイレ 大1・小2
女子トイレ 大2
身障者トイレ 1
- (3) 倉庫1 クラブ用具収納
- (4) 倉庫2 管理機器関連収納

4 駐車場

- (1) 面積 約 1,600 m²
- (2) 駐車台数 51台

5 完工 平成20年秋予定

平成 19 年度予算編成方針について

【概 況】

- ・ 歳入面では、市税収入については、国から地方への税源移譲として、暫定措置である所得譲与税が市税へ移行されること等から総額としては増えるが、実質的には大きな伸びを見込めない。また、地方交付税については、国の三位一体改革（第一期改革）の期間中において大幅に削減されているうえに、さらに来年度も削減される見込みとなっている。こうしたことから、一般財源総額の確保は一段と厳しい状況にある。
- ・ 歳出面では、各種福祉施策の対象者の増加に伴う扶助費の伸びが大きいことや、過去に実施した大型事業に伴う公債費の増加など義務的経費が増大している。
- ・ こうしたことから、平成 19 年度の収支状況も大変逼迫した状況が続く見込みであり、可能な限り歳出を圧縮せざるをえない。
- ・ 一方で、引き続き、新市の一体感の醸成を図っていくとともに、平成 19 年度からスタートする新総合計画に掲げる事業の着実な推進に取り組むなど、市勢のさらなる発展と市民福祉の一層の向上を目指さなければならない。
- ・ 以上のことから、平成 19 年度の予算編成を、次により行うものとする。

1 予算要求のシーリング

- ・ 平成 19 年度予算要求額については、次の方針により要求することとする。
 - ・ 予算要求枠については、事務事業の抜本的な見直しや事業の重点化を図っていくこと等を目的とした枠配分予算への段階的な取り組みとして、各部局単位で捉えることとし、担当部局長が部局内の調整を図ることとする。
- (1) 投資的経費 事業費ベースで、18 年度当初予算額の 10%の範囲内
 - (2) 一般行政経費 事業費ベースで、18 年度当初予算額の 10%の範囲内
 - (3) シーリングから除外する経費
 - ア 継続費及び債務負担行為を設定している経費
 - イ 人件費、扶助費、公債費
 - ウ 新市建設計画に掲げる事業で、重要かつ緊急やむをえない事業

2 予算の重点事項

(1) 新市の一体感の醸成 (合併して良かったと思えるまちに)

新市の一体感が醸成されるとともに、均衡の取れた発展を目指す。

(2) 骨格となる社会資本整備の促進 (民間活力を呼び込む)

- ・北陸新幹線の整備促進
- ・地域の基幹道路網の整備
- ・万葉線、バス路線等公共交通の充実
- ・総合斎場整備事業

(3) 住みたいまち (少子高齢化への対応)

- ・「ものづくり」「人づくり」の促進
- ・安心して子育てができるまちづくり (少子化対策の充実)
- ・安心して住める災害の無いまちづくり
- ・環境に優しい「持続可能な都市」づくり
- ・楽しく住めるまちづくり
- ・「まちなか居住」の促進

(4) 行きたいまち (交流、観光の時代)

- ・現高岡駅、新高岡駅、福岡駅前の整備
- ・歴史的まちなみの保存 (山町筋、金屋町、福岡、伏木、吉久)
- ・観光のまちづくり (「磨き」「つなぎ」「売り込む」)
- ・広域的観光の促進

(5) みんなで創るまち (開かれた効率的な行政)

少子高齢社会の進展や、市民ニーズの多様化に的確に対応できる行政運営が求められている中、行政と市民の役割と責任を明確にした上で、市民の参画を得て市民と協働した事業の展開を図る。また、タウンミーティング等での要望、提言については、緊急度、優先度等を勘案のうえ、その事業化に向け取り組む。

3 施策・事業の見直し

新規事業に取り組む際は、スクラップ・アンド・ビルドの徹底や既存事業の見直しを行うことにより財源の捻出を図る。また、「高岡市行財政改革推進方針・集中改革プラン」に基づき、既存の事務事業については、廃止、休止、縮小等についての積極的かつ徹底的な見直しを聖域なく行うとともに、合併による行政の効率化をより一層図るなど、創意と工夫を凝らし、経費の節減合理化に努めることとする。

さらには、施策・事業の優先度、緊急度、事業効果や受益と負担の公平性の確保について十分検討を重ね、より厳正な施策の選択と限られた財源の重点的、効率的な配

分に徹することにより、財政の健全化を図ると同時にメリハリのある予算とする。

4 その他

- ・ 市税や使用料等の収納対策として、公平性の観点から、滞納分の収納に努め、自主財源の確保を図ること。
- ・ 特別会計の予算については、独立採算の原則を十分認識し、事務事業の効率化・合理化や経費の節減等その健全化を図ることにより、安易に一般会計からの繰入金に依存することのないよう努めること。また、使用料、手数料等の適正化に一層の努力を払うとともに、保険税等の滞納分の収納確保に努めること。
- ・ 事業団等に対しては、経営の自立性と安定性を図るため、民間メリットを生かした独自事業の実施と独自財源の確保に努めることや、組織のあり方や事業計画の見直しを行い、市に依存しない自主独立の経営体質への変革を求めること。